

第35号 知的財産権侵害に基づく差止請求権を巡る諸問題
〔別冊パテント第10号 発行日：平成25年3月22日〕

目 次

・特許権に基づく差止請求権における「内在的限界」	平嶋 竜太	1
・民法学における差止請求権理論と知的財産法における差止請求権	愛知 靖之	12
・侵害行為の是正と執行に関する問題 —差止めの制限と権利濫用に関して—	三山 峻司	27
・特許権侵害に対する民事救済措置に関する覚書		
—差止措置制限の可能性を巡って—	鈴木 将文	43
・特許権侵害仮処分事件の無効論の審理，仮処分決定後の損害賠償義務についての考察		
—仮処分制度の有効活用による差止請求権の実効化に向けて—	山田威一郎	62
・特許請求の範囲の記載表現と差止請求の対象との関係についての考察	竹下 明男	75
・化学・バイオ発明と差止請求権に関する一考察	細田 芳徳	87
・複数者が関与する発明についての差止（侵害）主体		
—知財高裁平成22年3月24日判決を素材に—	岩坪 哲	113
・競争法と差止請求 —不競法・独禁法上の差止請求権を中心として—	松村 信夫	124

- ・ 米国における特許権侵害差止請求の制限
 - － eBay 最高裁判決以後の裁判例の動向－
..... 井関 涼子 135

- ・ ドイツ特許法における差止請求権の行使の制限
 - － Ansgar Ohly の所説を中心として－
..... 大瀬戸豪志 151

研究員（敬称略、役職は報告書作成当時）

会員外研究員

（主任）鈴木 将 文（名古屋大学大学院法学研究科教授）

大瀬 戸 豪 志（甲南大学法科大学院教授）

井 関 涼 子（同志社大学法学部法律学科教授）

平 嶋 竜 太（筑波大学大学院ビジネス科学研究科教授）

愛 知 靖 之（京都大学大学院法学研究科准教授）

会員内研究員

細 田 芳 徳（弁理士）

松 村 信 夫（弁護士・弁理士）

三 山 峻 司（弁護士・弁理士）

竹 下 明 男（弁理士）

岩 坪 哲（弁護士・弁理士）

山 田 威一郎（弁護士・弁理士）